

特養ホーム、短期入所の居室、お風呂の設備

① 多床室



利用定員は64名(特養52,短期入所12)です。部屋は①多床室(2人部屋、4人部屋)と②従来型個室の2パターンです。

各部屋にはベッドのほかタンスや収納棚、洗面場、又、相部屋には仕切りの建具も備わっています。テレビ、冷蔵庫の持ち込みもできます。特養本体はおよそ4,350㎡(1,300坪)で、空間が広く、ゆったり感があります。

② 個室



建物の周りに各部屋が設けられていますので窓から外の景色が見られるのが特徴です。又、大きく東、南、西の3つのフロアに分かれ、さらに12~14人を1グループに分けて、できる限り“家庭的な雰囲気”で生活できるよう工夫されています。

浴室にある③機械浴槽です。介護3原則は、「食事・入浴・排泄」です。これらは毎日の生活に欠かせないもの。そのうち入浴は、ほとんど専用の機械を使用します。左から、寝た姿勢で入浴できる器具(寝た姿勢で入浴できるもの)、中央が浴槽、そして右が車いす入浴器具(座ったまま入浴できる)です。

③ 機械浴



機械浴のほかに、一般家庭にあるような④個人浴槽もあります。

身体の状態に応じて使い分けします。スタッフの援助により、可能であればできる限り個人浴を使っただくよう努めています。

④ 個人浴

